



木加2
番 629
卷 1



あ

詞の志波



詞の重浪

阿の部

あ

あひぢ

梯

園は河内よあひぢあひぢ問かしの別をそ文のつぎ

らぬあしや
味もあらなり

あひぢ

梯

無愛か

新

カワイカラス

梯

相何とんか
まきまのち

梯

源語梯

新

詞系新雅

梯

源氏玉の小梯

譯

雅語譯解

例

消息文例

かゝるおつけはあすもあつて
無愛あちまかちあつてあつてあつて
あひあは 譯 ナニトナ

ウムサト ナシノハリアヒモナク
あひあし 新 アイダテナイ あ

ひかー 譯 ナシノラチモナイーチヤ
あひあま 新 カスラハヌ

あひあうり 傍 註無益あつてあれとも無愛よ通じて
間あつての意とてそれとあひの假字をやぐ
あひあだのー 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて
あひあうり 傍 年用やかきんあひあひの
とあつてあひあひのあつてあつてあつて

つ 新 **ダマス** **ダマサレル** あらも **梯** 圍紅裳あらわれ あら

さ **後** **梯** 圖三升、あらしさばよちつて侍りまつけてもとあり日本

紀急字倏忽之間あとの字やあらしさまとよめりまは
一のほどあり後よ白地の字をよませり明様
の義もてありのまよおやめをよませり本義より轉る あらし **後** **新**

チツトマ **シバラクノアイダ** **譯** ツイチツト **カリソメニ** 本義より

あらしめませ **譯** メラハナズ見テナル **志** の後よそ目と

あかりし **世** **譯** **上代** **あ** **れ** **梯** 圍日本紀急散ハの字やあ

中より退出はるる文あり のあ **あ** **る** **譯** **良散スル**

あられ **あ** **ら** **れ** **梯** 日本紀急散ハの字やあ

ナル **紀急散**

あ

あ **ま** **れ** **譯** **トハウニクレテ**

あ

あくる日 例 翌年 あくる日 例 翌日 あぐる 梯 躰樂 屋の子

まよひてかりよあぐるともやめしうとありあぐる
床机のこもして足座のまあり 胡床の字やよめり
くぐれよかりあぐるよとありあぐるいづれこ
あくる約こもるあぐるいづれありあぐる
あくる日 例 翌日 あぐる 梯 躰樂 屋の子

あけ

あけおとり 梯 相いとかうまじびとあふるどあけおとりやと疑い
あぐるあがり童まよめあぐる元服
あけおとり 梯 相いとかうまじびとあふるどあけおとりやと疑い
あぐるあがり童まよめあぐる元服
あけおとり 梯 相いとかうまじびとあふるどあけおとりやと疑い
あぐるあがり童まよめあぐる元服

ケタワルウナル あけぐれ 梯 開やあぐるあけぐれのひとありあけの
あぐるあがり童まよめあぐる元服

あけんとしてあぐる 梯 頃あけの明方のまよめ
あぐるあがり童まよめあぐる元服

例 明年 あげまよめ 梯 童あがりあぐる牛馬や飼ふものを
あぐるあがり童まよめあぐる元服

の字やかこアケトよめり
あげま結しよるこ

あこ

あこ 梯 開評あこまあこちとあり知あ
あぐるあがり童まよめあぐる元服
あこ 梯 開評あこまあこちとあり知あ
あぐるあがり童まよめあぐる元服

新 コチろ 音兒とい
あぐるあがり童まよめあぐる元服

童やき
あこらる 譯 あくがらともいふ思ひあまうて魂の身やまらぬ
又あまの家やまらぬあまの思ひあまうてあまの思ひ

あこぐら 新 ウボト あこめ 梯 繪 福字を用ひれり福や
あこめともいふあまの思ひ

女も幼女を愛しそつ子詞ありそ吾子女の
きく腹あともいふあり 葵よもつでいり

あけ

あきい 新 アサネ 譯 アサネ あきけ 譯 朝明 朝
あきけ

あきあ 新 マイアサ あきあ 新 アサく マイアサ

あきあゆあ 新 マイニチ アサバン マイニチマイバン 朝よ

けよ 新 マイアサ 朝あげよ 新 マイアサ アサく 朝

まじき 新 アサトウ アサハヤウ あきあ 梯 交のあ

つよのねけ 新 ねあのおももん 梯 霧 ねあのおももん
さくばおほしきよとあり六

帖よいうねあらしとあせどき砂の松の思はんゆもまら
とそ情のおも思もせしとそ文もあのお思んとあめづしきと

さよ あり あきあれい 梯 桐 あきあれいのけしきむかるとありね
餉を天子の供御をしき辞あり供御

くしよめり 雅仙宮座より 教馬新
の字を訓きり 明清アサアサカの長あらし 譯 ハツキリ キツカリ あらざるや
あらざる

くの **あややくよ** 新 ウツキリトシタ リツバナ **あややくあり**

新 カクレカナイ **あより** 梯 園平テ あまどちのあやうしと
あらしをふゆは 軽よ 漢カタリすうとあま

りしひつなすうとあよりしとあまあまらうしひ 搜のあまを倍
こあせうさうあらししよま味ちう 美あまふよ 求合をあまらうと

りよめ **あより** 新 クヒモノラサガス 譯 シウラスル 本まらうの解をた
つぬことある故よ

地をアヤケテ物 **あざも** 梯 昇 しいくあざもくもをとあ
たまふれくちあう 洒麗ザシくち

詞されどもよ。 **あざもあり** 梯 貞村七 あまあまえの畧決あ
注のあざれのま ちあざれるま 女をねいさま

すまよ。 **あま** 新 シヤレル **あざも** 新 シヤレトス

ル **あざる** 譯 ザレル シヤレル あざけるあざむくあまのあ
まらうのあざのあざこれあま

あまらう 新 シヤレトスル

あ

あ ーもやあ 新 ノツタニアルク アニヤスノモセズニ **あ** ーた

(わく) 新 アニヤスメセズニ (あ) のけのぼりたるうちん (梯)

團脚氣んをづく (あ) (こ) (梯) あーうまこもりかんとなりあ
あどいへう病まや (あ) (こ) (梯) ーこを彼處あり (寄) ーあー

こもとも (新) アソコニ 源 (菜) (寄) (あ) (て) (う) (い) (え) (梯) (梅) あーで
いへり 等まあ (あ) (て) (う) (い) (え) (梯) ーえを

思ひーうけとのぬむとあーあーてのーいえのる法流分明
あーすす月雨泥は香包ち心あーてがまよまーとありうあ

をうくよ詞は誇くまどて (あ) (ど) (ろ) (ひ) (や) (お) (梯) (権) 山里びー
くくやあひくまーいり (あ) (ど) (ろ) (ひ) (や) (お) (梯) あどろ屏風を

のふとさーいよまとやぎてーありあどろまあむーらのまを竹をへ
まーくーいりちろあーそれを屏風まをうて用ま又あどろ天井

あり (世) 池

(あ) (こ) (う) (の) (こ) (ち) (梯) (葉) あーこの浦はーあまうー

よせ
たり

あす

(あ) (ひ) (例) 明日

あせ

(あ) (せ) (も) (ま) (と) (梯) (圖) 志とまき
たり (あ) (せ) (も) (ま) (と) (梯) (新) ヒヤアセ

りめ **新** タクニニナラヌヤウス **譯** あぶげいりし
あぶいりしことあり **あぶいりん**

新 ホカノ心 **譯** ホカゴロ **あぶいり** **格** 野 **習** あ 他 西の

あぶいり **梯** あぶいりうらあぶいりあぶいりあぶいり
同 **譯** あぶいり 但日本記は他の字異の字

あぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいり
あぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいり
あぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいりあぶいり

格 霧 あぶいり **新** キラヘタテル **あぶいり** **新**

タクニニナラヌヤウス **あぶいり** **梯** 怪 ま **新** アツタラ

あぶいり **譯** アツタラ **あぶいり** **梯** 日本記は情

アツタラ **愛惜** の古決あり アツタラモノ **あぶいり** 日本記は情

アツタラ **新** アツタラ **譯** アツタラ **あぶいり**

新 アツタラ **譯** アツタラ **あぶいり**

あぶいり **譯** にかへ 宇治拾遺よりかへ俗

あぶいり

あどしと等の字の義を〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜
あつらへ〜

あ

アツマヤナウ

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

あてびても 梯 あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜
あてびでもおら〜

井ル キヤシヤナ 品カヨイ **あてまら** **梯** 人の容白のらら
まら **あてまら**

^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上
まら ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上 ^{ウハテ}上

品カヨイ **あてまら** **譯** ウチアガツテ井ル キヤシヤナ 品

ガヨイ **あてまら** **梯** ^{ウチアガツテ}ウチアガツテ井ル ^{ウチアガツテ}ウチアガツテ井ル

^{コメケ}細方の **新** ソレ ^{コメケ}細方の **新** ソレ ^{コメケ}細方の **新** ソレ

ソレ **あてまら** **梯** 国小女の名にあてまら ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ

ぬふもの扱うさき ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ ^{ソレ}ソレ

あて

あて **新** カタ **あて** **新** レイニスル **あて**

くら **梯** ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす ^繪古のす

あて **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて**

あて **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて** **あて**

くら〜あひ **新** ニゲカクレル アトラクラマエ **あ**とどく

ら〜あ〜つべ **新** ハダレギヤ **あ**とはりもち **新** に

カトシタアトモナイ **譯** 證跡モナイ 正躰トラマヘトコロモナイ

あか

あか **梯** 倍よアアアちど多〜家へあ〜りてもの **新**
切ある〜アアアツヤアアサヤあ〜ち

アラアヤレ **譯** 古あやとも〜後よあ〜
又やあ〜ら〜の〜ヤレ **あ**ち〜こ

梯 **案** あ〜おそろ〜つ〜む〜と〜子辞之詞のすま〜いひが
て後よ〜ぶ〜る〜と〜ち〜又文の末も用ひて〜むる
ち〜のあ〜ち〜こおのつ〜ま〜す
うらいてま〜こ〜え〜せ〜ぬ〜ち〜あ〜

オソレオホヤ **忍** 悟 薄〜 **あ**ち〜こヤ **新** ヤレオソレオホ

ヤ **あ**ちおそろ **新** ヤレオソレコヤ **あ**ちはら

譯 オハライタ〜 **あ**ち〜ま **梯** あ〜かまび
あ〜ち〜ち〜 **譯** シイ

シイ **あ**ち〜ひ〜ち〜 **あ**ち〜く **譯** エースカシ **あ**ち〜ち **梯**
割ち〜ち〜

ウマミカナイ **あ** **梯** あまひきほふるま
ひにああいたく

ふらあやいふと語をり又あひきほ
水きく実あまといふともい

シカナイ **あ** **ありれ** **譯** アソくハレヤ
あまのいこころや

遊し時又感んむる時の発済今アツハレ
といふ信済ハ即感んむる時のあまもあ

アサテ フロミニコム **ヤ** **あ** **譯** あ
あまの

発済を結して遊しむる時の憐むるあま
貴殿をばさる感んむるあまをさる

ロハナ **あ** **梯** あまのいこころはま
あまのあまをい

譯 あまのいこころはま
あまのいこころはま

あ **梯** あまのいこころはま
人と我の交りのあまをさる

あ

あ **新** デクワシテ **ラ** **ト** **キ** **モ** **ト** **キ**

あ **新** ナガツキ **あ** **新** カへスル

又えぬびり〜とあり和名抄は漢語の々々平安とてあると
 よめられむも平安の意なり〜とあるやむ〜とある
 (あ) **新** ブナニ 和名漢語郷名
 平安やあまらあり **格** 貞拾遺は漢語の々名
 の平安やひきては字なり
 ぬぬ〜とありと相済め
 あまら〜とあり〜とあり

あま

あま **新** スサマジウ タクサンニ ヲケイ オビタシク
 イクツモ イカイコト **あま** びあらる
新 スコシナル 盈

あま **新** 梯 **困** 名の 繁れらるるもあまえてとありたを
 ぶれとの意又〜とあり〜とあり〜とあり

新 アマエル 彼我やふ〜思ふやあら
 ふう〜とあり〜とあり〜とあり ソノ人ナラテハト思テ

ノツテキテ **あま** **新** **譯** 親〜とあり〜とあり倍の〜とあり
 みるのあり又バエルホタエルのん

もあ〜とあり **あま** **新** アシマリ **あま** **新** テニラフ
 月あら〜

サグ 雪あら〜 **あま** **譯** 天人 山彦
 月あら〜 **あま** **あま** のよ

新 ゲヒニシヤベル シヤベル 又〜とあり〜とあり
 も〜とありの声より〜とあり **あ**

ガシレヌ **あやめも志ぬ** **新** ムツチヤリトシタ **あやめも志**

ら **譯** マツクラデワカラヌ **あやも** **榜** **桐** こころさ
のあやもくち

りぞうーやあーの志のつらうまきこ生憎可憎の字と杜詩
遊仙の屈ちどーあやもくともあちもよめ **緊** あやもくち

緩おとあもんち **あやも** **新** イナワルク **譯** メイヨ
緩おとしふさち

ニイデワルク **あやもくち** **根** **國** 倍そよいぢり
くとしさち

く **譯** メイヨニさく **フシギニ** キドクニ **へ** ナフデ

ケジカラズキツウ **あや** **新** ナントモシレヌ **譯** サマガウルイ

ミクルシイ **フシギナ** ケシカラヌ **イ** **異** フウナ **法** 外ナ

あや **新** フシギナ **ゲ** ヒシナ **あや** **新**

アブナイ **あや** けもち **新** アブナソウニナイ **あ**

やう **譯** あしくあむぢる志之あやも **綱** 津 **あ** やまら

譯 **源** 氏 穂 恒 **い** と 御 心 地 も あ や ま ら **あ** や ま の **い** ぢ **こ** **譯** マ
こころそこあやもいぢおれ

チガヒナク | あやまの | 新 | マロエチガヒ | 譯 | ミソコナウ

あやまの | 新 | コロエチガヒ

あゆ

あゆ | 譯 | アヤカル | あえ | あゆ | 新 | アルキブリ

あえ

あえて | 新 | アヤカッテ | あえ | 新 | アヤカリニクイ

あえま | 柳 | ^帚あえま | ちがき | あえま | とあ | 日本紀 | 月

あえ | 柳 | 譯 | アヤカリモノ

あ

あ | 新 | サツト | マアサツト | 古 | あ | 新 | あ

新 | アラクミシ | 波の音 | あ | 柳 | 新 | あ

あ | 新 | ソウデハアルマイ | あ

うもり 様 國あゝをら倍々よやらし あゝぬ 新 13

テハナイ あゝず 譯 ソデナイ イヤナシテモナイ あゝ

ぐふ 新 ロシラスル イサコウ おあゝが 譯 ぢやウラハル あゝ

らゝのあゝ 又同くゝ あゝそゝ 新 ロシラスル あゝまゝいし 材

今より末 のこゝやいふ あゝまゝ 新 コロアテ 譯 行末心アテ あ

らゝどめ 譯 マヒロカラ カネテ あゝなまゝ 譯 シンキ

ニカハル 新 アタラシウナル あゝちろゝ 新 ロケシスル あら

もゝこゝろも 材 園地あゝかゝ衣の色ちくばえをそおも

おまゝそれの人より あゝ小 新 アラウアラヒオトス

あり

あり 譯 あゝあゝのあゝひよゝゝハ存生テ井ル あり

てのち 材 あゝこのちやさゝまおんすくせゝあゝやゝ 新

ハ東四十三カ

おまゝの流るゝさすゝき富録のあゝつん

シマイニハ **あ**りての此らも **新** アトノアトマデ **あ**るもてぬ

新 ドウテハナクナル 命世あし イツマデモハナイ 世命あし **あ**

りく **譯** ダシクトクラシテキタソノゲク **あ**りぬべし

新 スマサレル **あ**り **譯** キドクナ ヲツタニナイ | ガラ

レシヤ **あ**り **新** アルヤウデナイ | アルモナイモドウゼン

あり **新** アリトヨ **あ**り **新** カズトリ

あ

あ **新** スマサレル **あ**る **新** イヤガウへ **あ**る

べき **新** スマサレル **あ**る **新** ナイモ同ゼン

ある **新** アルヤウナイヤ **あ**る **例** 子細

ある **材** りぬの及らふ家にあぬの美にすむ御食を

伊勢お決まある **あ**る 伊勢の及らぬ **あ**る 伊勢の及らぬ

伊勢の及らぬ **あ**る 伊勢の及らぬ **あ**る 伊勢の及らぬ

例 | モテナス | あどする | 新 | フルマイスル | キヤウオウスル | モテ
 ナス | チソウスル

あま

あまはこれ時 | 新 | ユラカタ | あままよ | 材 | 年ご
 まよまよまよいぢぢ又困あまこれまよまよあれ
 まよまよあまあ家あれてまよまよあままよ

あま

あまた | 譯 | ヤハシナイ | あまあ
 まよ未洋

あま

あまを | 材 | 関 | 色このあまをつまみぬひもの
 襖とまよあまをよめるまよ音之指衣の
 梯 | あまを下のうきりまよとあま茶碗のまよ強の色ありまよま
 指の色まよかざりとまよ各げ色のまよぬまよまよ

あまをよびのおもてあり | 材 | 下 | 下サカ | せんせいのを
 織とあまけり未洋青鈍とまよ花田まよひまよれることり尼か
 との用あると胡曹抄まよ折交のおもてまよまよも尼な

もはまび色あ
ちうと註せり。

ハンヌル

Handwritten text, possibly bleed-through from the reverse side, including the word "Handwritten" and "Review".

ミソタ

詞の志き波

いの歌

いの一言

いもねび

譯

子ラレヌ

いもね^いと^ぬとハ

新

子ラレヌ

いをやす

くぬ

譯

ツクリト子イル

いとぬとハ詞別ある故
2同(く)をハの(入)

いづよねら

れい 材 ひとけたるいふは床らむと
あり床んとすうは床れぬと

い

いろうは 新 エウビニ ノンビリト エウクト いうそく 抄 音

りもあちてはいうそく多くもの志るありあり諸執達
志るそ前の繪ももふしういふそくともそとあり

新 ゲイニ又

ケル タツシ 漢 義 何は 譯 モノシリ 故實ニヤ 有織又文字のふ
もふべし をもあれてた堪

能ノケイニヤノ事又
もあつハ特じつるぬと

いり

いろうは 新 イカチク ドウソシテ 譯 ドウゾシテ ドウガナノ 例

何卒シテ ドウゾシテ いうでり 新 ドウシテマア いうでりハ 新 ド

ウシタトテ いうは 新 ドウシヤ ドヤウニ 譯 トウガ 抄
よし切
き時と

例 抄 いうはさらん 譯 ドノヤウニカミテアラウ サゾミと

デアロウ いうはせん 新 ナントセウ いうはして 新 ナニツシテ

いづのもちひかぞ
いづもこの時のまじ
いづれはゆ
桐五十一日のほご古ちよ五十の
二字をいづ一言よあういそと

いづの後のるも
いづれはゆ
新ギヤウサニ
いづ

いづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
日本紀又嚴
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ

いづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ

いづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ

いづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ
又重の字やいづれはゆ

いま

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

新息
いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

いまのまじ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ
桐樺人たがへよこそはゆめれそ

息捲あつぬてあら
草葉件とつむ
いふ腹もちたこと

よあれは海といふれすすぐらとあるよるど胸のほ
いませし
やむじら故息のこころあれは息を巻よふあづ

新(あ)の(新)スタバト(新)いふふ(新)材
圓(サ)五(氣)觸(の)美(か)

レテイル(新)いきふれぬあ(新)譯(行)か(り)の(新)死(穢)ま(あ)
材(国)い(ま)たら

づ(新)む(ら)と(あ)う(新)生(て)い(ま)
材(紅)い(ま)や(せ)め(ら)う

ら(新)ど(と)思(ひ)き(い)ひ(ら)う
材(君)ろ(と)志(こ)ま(し)人
り(新)て(生)め(ら)う(と)い(ま)え
譯(床)く(さ)う(た)る
新(さ)ま(い)ら(床)

あ(新)い(ま)た(あ)き
材(圖)評(い)し(ぎ)た(あ)う(ら)る(床)成(あ)い(よ)く
新(床)い(ら)ね(と)さ(ら)い(ぎ)ら(あ)き(ね)ま(と)

子(新)ゴ(イ)い(ま)い(ま)や
材(婦)吟(や)ま(い)し(よ)志(い)ん(は)ま(志)い(心)務(ま)す(い)
新(る)あ(ら)ふ(と)い(ふ)志(の)詞(こ)古(今)集(は)秋(凡)の

ふ(新)ま(と)ふ(ま)ぬ(ま)い(と)同(格)と
く(新)し(も)ふ(ま)ぬ(ま)い(と)同(格)と

い

新(ナ)ホ(ド)い(く)む(く)
新(イ)カ(ホ)ド(い)ん(そ)

い(く)む(く)
新(ナ)シ(ン)何(十)何(百)
新(ナ)シ(ン)何(十)何(百)
譯(イ)ク(ラ)カ(ナ)シ(ボ)ウ(ウ)い(く)

いと **新** キツウ | イカウ | ケシカラヌ **例** 甚 大ニ **譯** | イツリ

いと **譯** | イツリコヤウニ | **新** ケシカラスハヤウ

いと **格** サカキ 十四 乳の | **新** 十四 志が **格** をえをぬ

いと **梯** 兩 五 け 河も多くあつて 日本紀も最の字をい

いと **材** 紫 彼玉のサの守志ぼちのむいぬ

いと **か** よふせう

中めり 河は片腹りきあつとあり 極は漢の食貨志は痛の字を甚と訓

いと **格** 若菜 **例** りまもやとるあつて 河之他 卷よんえつても 皆同 意

いと **新** イチバイ **譯** ヒトシホ

いと **新** タサハ **例** 子 透 **新** イソガ

いと **新** ヒマナ **例** テマカイル **例** 子 子カイル

いと **新** ヒミアカシテ **新** ヒマイリ **材**

いか

いか 新 イヤヅク イヤク いかや 新 イヤク いか

せ 新 イヤオウ いかともせとも 新 イヤオウ いかひぬ

枅 困 端人よいかや いかびり 例 辞退申 決り申

いあふ 新 ジタイスル コトワリイフ いかむ 譯 辞退スル

承知セヌ

いよ

いよ 新 ムカシ 例 去年 例 去月

いぬ

いぬ 譯 いち子イル之ぬ ヨコニナル 例 新 イヌル サニヌル いぬる十

いぬる十よ 枅 紫 いぬる去る之勢沖去よ此字あり音が

るをいぬる

いと

いもばや (新) イヒタイ (新) ドウナリトモイ (イフ

ナラバイ (い) まま (新) イヒタイ (い) むら (新) イ

ヒヤウガナイ (い) もれ (新) むぢや キコエタ (ぢや) いまん

く (い) むら (新) イハウヤウモナイゴゴトウ

ダシナ (い) もけ (新) 譯 知 (い) もけて (新) 若輩 (い) せけ (い) むら

うへる 羽より 粒 同義

ありけ 粒ありともあり (い) もき (い) け (新) 柳 (霧) 山 岩よりうげなるび

きやい まん (い) 情の 岩より (い) まん (い) 中の (新) 松 (若菜) ちで

い (い) 中の (い) 山のおくの (い) 岩の (い) はえ (材) 因 風より

立ぬれる 地あり 岩窟とんぼく (い) び (い) ぬ (い) 馬声の (い) 二言 (い) 万もふよ (い) 免れ (い) け

えの (い) 後 (い) 老 (い) り (い) 云 (い) あ (い) や (い) ま (い) 嘸 (い) 字 (い) や (い) ま (い) け (い) け

いし

胡馬嘸北風 (新) い (新) い (新) イナキスル (い) 免 (い) け (い) あり

の
新 キラカテ | ワヅサリト | いまめう | 譯 花ヤカナ

ハテナ | メヅラシイ | いまめう | 新 トウセイムキナ | ダレテ

モスキツウナ | いまめう | 子本云 | 根 貞尼公の
ハ古風を

地風もあゝさるが今より後いまめ
う いまの本をさるるの意を | いまや | 材 困

紅梅色のこまきや
中治の衣の色ろ | いまい | 譯 モヒトツ いまあ
おのろ | いま

あ | 材 東林 今まぬらと
とおほ | 新 シンザン

いま | 新 イマモツテ | ツイニ | 子カラ | いま | 譯 不吉ナ

いま | 新 イケニスル | いま | 材 在又坐の字といま
め | 又

又いま | 材 又 | いま | 又 | いま | 材 又

ろろ | 注 いま | 下ハ | 材 又 | いま | 材 又

譯 いま | 済意ハ在 | 又 | いま | 材 又

いん

の子とも
ソコ

いま

いま 新 オツツケ ヤガテ フア 譯 タツタイマカダ 追付ケ

来々 イシマニ 追付 追付 追付ケ 追付ケ

新 イマデハ イマトナツテハモハヤ いまのくもき 柀 買途

いまも 新 源 ノイドノミチ いまもきや 新 イマゴロハモハヤ

いまの 新 イマトナツテハモハヤ いまのし 譯 時モアラウ

ニ今トク今 すべで 柀 柀 柀 柀

ウケ ウケ 柀 柀 柀 柀 柀 柀

イマトナツテマタ 今 柀 柀 柀 柀 柀 柀

風ふれ 風 柀 柀 柀 柀 柀 柀

メク メク 柀 柀 柀 柀 柀 柀

柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀

柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀

柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀 柀

い〜
譯 ユライ キツイ
善き事なりとも悪
い〜
新 ムルイ

例 ま 大
新 キビシク
譯 キツク ヒトク

い〜
新 柳
相ヶ河のい〜
たつ河をわのま〜

い〜
新 キチウ
忌中 これを親類あ〜
おもひ〜

い〜
新 キメイスル

いむ

いむ
新 イヤナスゲニナロウカト思
いむ
新 園出家之途
以戒為本と日

本紀
いむ
新 カイヲサツカル
いむ

い
材
貞が〜
戒をす〜

いぬ

いぬ
新 柳
菜 植 いぬ〜
よめ〜

いぬ
新 譯
忌居之精進
いぬ
新 譯
女の兄弟を男より
姉妹より

いら

いら(譯)へ(材) 相(の)もえきこえ(の)は(と)あり返音もえ

と(の)之(を)も(と)も(の)人(の)答(を)も(と)も(の)唯(り)と(の)字(音)を(和)語(に)用(い)て(も)あ(る)あ(ら)自(ら)通(じ)合(は)す(之)和(終)け(る)ひ(あ)ら(る)い(や)

考(へ)一(凡)人(の)答(を)も(と)も(の)あ(ら)新(ウケコタスル)例(返事)い

ら(也)新(へ)ヒジスセ(へ)ントウウツ(いら)き(る)ら(は)梯

注(子)寒(き)時(を)肌(を)立(た)す(之)詩(は)雞(に)皮(と)云(は)是(あり) いら(鳥)新(下)り

肌(ハタニナル)の(る)新(譯)肌(立)る(いら)か(譯)ケ(ミ)カ(ラ)ス(ヒ)ト(ウ

いら

いらあや(材) 圖(け)あ(ま)ま(い)か(ま)も(と)つ(く)た(入)あ(や)の(ほ)と(あ)ど(り

面白(く)新(新)マ(ヒ)カ(ス)樂(や)う(ら)新(いら)も(ら)る(松)明(石)風(の)ひ(ま

ふ(吹)き(ら)て(ま)け(ま)け(は)め(と)整(こ)と(く)ま(し)操(いら)も(ら)る(す)る

風(材) 風(の)ま(け)ま(あ)ら(る)と(は)ま(あ)ら(る)未(詳)新(新)マ(ヒ)カ(ゼ)キ(ビ)シ

出ておとろくろの喘息もおとろく
時ハ必ず息の喘スガクものあとしるまや

新 ビツクリスル

いさけな

新 グツンセカナイ トウザイシラス ワキマヘカナイ ワケガナイ

いさけあま

柳

桐 イサケアマン いうにとおもひやうつと
ま知維の人としあふ知維あつ時とぬの

いさけあま あまあまハツしけあまやいさけ
いさけあまの詞之日本紀の驚駭とあまを別あ



